地域連携肺炎クリニカルパス　　様

	1日目	2日目	3日目	4日目～7日目	8日目～20日目予定 （パス終了）
観察	全身状態、呼吸の状態を観察します。体調の変化が少しでもありましたら、医師、看護師にお知らせ下さい。				退院後に息苦しさが出る、咳と痰が出る、熱が続くなどの症状がみられたら早期の受診をお願いいたします
	酸素飽和度を見る器械を装着します。	医師の指示確認後、酸素飽和度の器械を外します。			
安静	病室内でお過ごしください。				
食事	医師から指示のある方は許可がでるまで食事、水分は摂ることができません。 1～3日目で水飲みテストを実施し、食事開始について検討します。 ＊水飲みテスト（飲み込みの状態確認を行います）			医師の指示のもと食事開始していきます。必要時嚥下リハビリの介入が入ります。	
清潔	身体を拭くことができます。	歯磨きなど、口の中を清潔に保つようにしましょう。			
排泄	状態に合わせてトイレまで歩行ができます。				
診察	医師の診察、回診があります。				
処置	呼吸状態に応じて必要時酸素を吸入します。				
リハビリ	病棟でリハビリを行っていきます。				
検査	医師の指示にて適宜行っていきます。				
薬物療法	薬剤師が薬の説明を行ないます。医師の指示にて点滴、内服が開始されます。				
説明	入院中の生活について説明を行います。				自宅に退院されるかたへは、日常生活で気をつけることなどの説明を行います。
指導	医師の面談後、1週間前後で退院先を決定していきます。転院の調整や自宅に戻る際に社会サービスの導入が必要な方には医療福祉相談室に案内をさせていただきます。				退院先により、必要な支援や退院までの準備が異なりますので、ご相談しながらすすめます。 必要時、退院前カンファレンスを行い、関連した職種が今後の支援の内容を確認してお知らせします。 退院までにお着替えの準備をお願いいたします
目標	呼吸状態が安定して、異常呼吸がみられない。				

＊症状、経過によってはスケジュールどおりにならない場合があります。

2021年7月作成　パス委員会承認　聖隷浜松病院　B5病棟